

ピエール=ロラン・エマール

〈カーターへのオマージュ(室内楽コンサート)〉

2014年10/6(月)19:00

紀尾井ホール

Monday, October 6, 2014 at 7 p.m. Kioi Hall

全指定席¥8,000 プラチナ券¥13,000

[共演] ディエゴ・トジ(ヴァイオリン)
ヴァレリー・エマール(チェロ)
Diego Tosi, *Violin*
Valerie Aimard, *Cello*

※当初の発表より変更になっております。

エリオット・カーター(1908-2012):
Elliott Carter:

チェロ・ソナタ

Cello Sonata

再会 (ピアノ・ソロ)

Retrouvailles

90+ (ピアノ・ソロ)

90+

「ピアノについての2つの考察」から カテネール (ピアノ・ソロ)

Catenaires (from Two Thoughts for Piano)

ヴァイオリンとピアノのためのデュオ

Duo for violin and piano

エピグラム (ピアノ・トリオ) [アジア初演]

Epigrams (Asian premiere)

PIERRE-
LAURENT
AIMARD



©Marco Borggreve

〈バッハとのヴォヤージュ(ピアノ・リサイタル)〉

2014年10/8(水)19:00

紀尾井ホール

Wednesday, October 8, 2014 at 7 p.m. Kioi Hall

全指定席¥10,000 プラチナ券¥15,000

J.S.バッハ(1685-1750):

平均律クラヴィーア曲集第1巻 BWV846-849(全曲)

J.S.Bach: The Well-tempered Clavier Book 1 BWV846-849

※本公演には休憩がございません。



主催: KAJIMOTO

後援: フランス大使館

協力: ユニバーサル ミュージック合同会社



90° ANNIVERSAIRE
DU PARTENARIAT CULTUREL
FRANCO-JAPONAIS



1924・2014

ピエール=ロラン・エマール

〈カーターへのオマージュ(室内楽コンサート)〉

2014年10/6(月)19:00

紀尾井ホール

Monday, October 6, 2014 at 7 p.m. Kioi Hall

全指定席¥8,000 プラチナ券¥13,000

[共演] ディエゴ・トジ(ヴァイオリン)
ヴァレリー・エマール(チェロ)
Diego Tosi, Violin
Valerie Aimard, Cello

※当初の発表より変更になっております。

エリオット・カーター(1908-2012):
Elliott Carter:

チェロ・ソナタ

Cello Sonata

再会 (ピアノ・ソロ)

Retrouvailles

90+ (ピアノ・ソロ)

90+

「ピアノについての2つの考察」から カテネール (ピアノ・ソロ)

Catenaïres (from Two Thoughts for Piano)

ヴァイオリンとピアノのためのデュオ

Duo for violin and piano

エピグラム (ピアノ・トリオ) [アジア初演]

Epigrams (Asian premiere)

PIERRE-
LAURENT
AJIMARD

PIERRE-
LAURENT
AJIMARD

〈バッハとのヴォヤージュ(ピアノ・リサイタル)〉

2014年10/8(水)19:00

紀尾井ホール

Wednesday, October 8, 2014 at 7 p.m. Kioi Hall

全指定席¥10,000 プラチナ券¥15,000

J.S.バッハ(1685-1750):

平均律クラヴィーア曲集第1巻 BWV846~849(全曲)

J.S.Bach: The Well-tempered Clavier Book 1 BWV846-849

※本公演には休憩がありません。

©Marco Borggreve

エリオット・カーターのこと

イチ押し“若手作曲家”は誰か、と聞かれたら、最近では私は単純に「エリオット・カーター」と答えていました。

ふざけているわけではないですよ。彼は溢れんばかりのクリエイティブなエネルギー、フレッシュな音楽的アイデア、そして新作一つ一つが迎える道筋の表現力の豊かさ、そういった面で私にとっては“最も若い作曲家”だったのです。

洗練された知性、礼儀、思いやりがあって、とめどなく流れ出すユーモアの数々は、聴く者の耳を喜ばせたものです。

カーターは今でも私たちと共にいます。彼の作品は私たちを魅了してやみません。屈託のない笑い声が今でも聞こえるようです。

ピエール=ロラン・エマール



主催: KAJIMOTO

後援: フランス大使館



90° ANNIVERSAIRE
DU PARTENARIAT CULTUREL
FRANCO-JAPONAIS



日仏文化協力90周年 | 1924-2014

協力: ユニバーサル ミュージック合同会社

PIERRE-LAURENT AIMARD

知的な演奏活動こそが音楽の悦楽を与える ―現代に生きるエマールによる3世紀の音楽の旅

エマールによるバッハの平均律第1巻全曲がやって来る。知的な演奏活動こそが音楽の悦楽を与え得るという、揺るぎない信念を持つエマールにとって、バッハの中でも最も多様な世界を見せるこの「平均律」に、その興味が向かうのは当然のことであるだろう。バッハの音楽の出自を明らかにするようさまざまなプレリユード、そして彼が生涯をかけて追求したフーガの奥義を10本の指だけで暴きだそうとする熱い血潮に貫かれた演奏となるに違いない。この3世紀前の記念碑的作品を、今回エマールは今日の音楽であり続けている証明をしてくれるに違いない。その一挙手一投足をぜひ目や耳を開いて、思う存分受け止めようではないか。

エマールはまた現代の音楽の伝道師を自認しており、これをいかに聴かせ、どのように聴衆を導いていくのか、彼にとっての永遠に開かれた問いである。今回取り上げるのはアメリカのエリオット・カーター。1948年の末に新古典主義時代から、カーター全盛期の作品を経て、エマールのために書かれたピアノ・ソロ作品や、2012年の最後の作品まで、この作曲家の全貌を紹介してくれるまたとない貴重なコンサートだ。カーターの音楽は硬質で、妥協することのない徹底した音の使い方や複雑なリズムに満ちている。しかし作曲家を熟知したエマールの演奏で聴いてみると、とても美しい魅力的な響きとなり、自然にスーッと体に入ってくるという不思議な体験をされるに違いない。クールで知的、しかし熱い魂を秘めたエマールのタッチから繰り広げられるカーターの世界、わくわくするような未知な体験が待っている。

今回のエマールの来日プロ、彼がこの3世紀も離れた2つの音楽を同時に取り上げると言うことに意味のないはずはない。補完し合っているこの2つのプロを体験することで、現代に生き、現代に行動するエマールという希有なピアニストの真の姿を本当に理解することができるに違いない。

野平 一郎(ピアニスト/作曲家)

ピエール=ロラン・エマール(ピアノ) Pierre-Laurent Aimard, *Piano*



©Marco Borggreve

現代音楽の旗手でもあり、古典作品を演奏する超一流の音楽家でもある現代最高のピアニスト、エマールは世界各地でクリエイティブな活動を続け、カーター、プーレーズ、リゲティ、シュトックハウゼンらの作曲家と深い関係を築き、明晰なピアノニズムで彼らの楽曲をかつてなくクリアに聴衆にアピールしている。カーネギーホールやベルリン・フィルハーモニー、ルツェルン・フェスティバルなどに定期的に招かれ、ベルリン・フィル、ロンドン響、コンセルトヘボウ管、シカゴ響などとの共演を重ねている。2009年からオールドバラ音楽祭の芸術監督。CDも数多くリリースし、J.S.バッハ「フーガの技法」はティアパゾン金賞、米国iTunesクラシックのダウンロード・チャート1位など大いに評判をよんだ。

現代音楽の旗手でもあり、古典作品を演奏する超一流の音楽家でもある現代最高のピアニスト、エマールは世界各地でクリエイティブな活動を続け、カーター、プーレーズ、リゲティ、シュトックハウゼンらの作曲家と深い関係を築き、明晰なピアノニズムで彼らの楽曲をかつてなくクリアに聴衆にアピールしている。カーネギーホールやベルリン・フィルハーモニー、ルツェルン・フェスティバルなどに定期的に招かれ、ベルリン・フィル、ロンドン響、コンセルトヘボウ管、シカゴ響などとの共演を重ねている。2009年からオールドバラ音楽祭の芸術監督。CDも数多くリリースし、J.S.バッハ「フーガの技法」はティアパゾン金賞、米国iTunesクラシックのダウンロード・チャート1位など大いに評判をよんだ。

ディエゴ・トジ(ヴァイオリン) Diego Tosi, *Violin*



1981年
生まれで、
2006年にア
ンサンブル・
アンテルコン
タンポランに
入団。パリ音
楽院でカント

ロフヤルネールに師事、学内で満場一致のプルミエ・プリを獲得し、数々のコンクールにも入賞した。レコーディングでは、ラヴェル、ベリオ、プーレーズらの作品集のほか、サラサーテの全作品を録音し、多くの賞を受賞している。

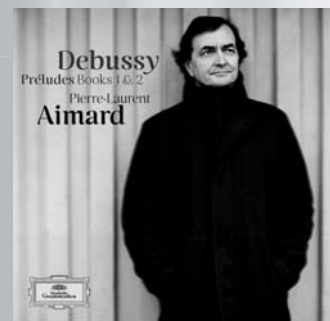
ヴァレリー・エマール(チェロ) Valerie Aimard, *Cello*



パリ音楽院
でシュトラウ
ス、ミュレル
に師事。特に
室内楽におい
て傑出した才
能を示し、マ
ールポロ音楽

祭にも度々出演。ピアノのティベルギアンと共演したCDが好評で、兄ピエール=ロランともメンデルスゾーンやクルタークの作品集を録音している。モーリス・ラヴェル音楽院で後進の育成にもあたっている。

ピエール=ロラン・エマール PIERRE-LAURENT AIMARD



ドビュッシー： 前奏曲集 第1巻&第2巻

録音：2012年5月 スイス
SHM-CD ● UCCG-1581
定価 ¥2,880 (税抜価格 ¥2,667)

ユニバーサル ミュージックのホームページで商品が購入できるようになりました!
<http://www.universal-music.co.jp/classics/>

リスト・プロジェクト

リスト：ピアノ・ソナタ 短調
悲しみのゴンドラ、灰色の雲、凶星!
エステ壮の噴水、オーベルマンの谷、他
ワーグナー：ピアノ・ソナタ/ベルク：ピアノ・ソナタ
スクリャーピン：ピアノ・ソナタ第9番《黒ミサ》
ラヴェル：水の戯れ/バルトーク：哀歌
ストロツパ：タンガタ・マヌ/メシアン：カオグロヒタキ

録音：2011年5月 ウィーン
2SHM-CD ● UCCG-1551/2 (2枚組)
定価 ¥3,909 (税抜価格 ¥3,619)



【特報】2014年9月発売予定
バッハ：平均律クラヴィア曲集第1巻
SHM-CD2枚組 品番・価格未定

チケットのお申込み

カジモト・イープラス 検索

<http://kajimotoeplus.com/>
カジモト・イープラス 0570-06-9960

※音声自動応答で承りますが、オペレーター(10:00~18:00)もご利用いただけます。ホームページからもお申込みいただけます(パソコンもケータイも同じアドレス)。

0570で始まるナビダイヤル番号は、PHS、IP電話など一部の回線からは接続されない場合がございます。NTT加入電話、公衆電話などをご利用願います。

チケットびあ 0570-02-9999(Pコード: 227-794)
e+(イープラス) <http://eplus.jp/>
CNプレイガイド 0570-08-9990
ローソンチケット 0570-000-407
紀尾井ホールチケットセンター 03-3237-0061

twitter @kajimoto_News
facebook
tumblr
YouTube YouTube
“kajimotomusic” で検索!

便利なケータイサイトもぜひご利用ください。
iモード・EZweb・Yahoo!ケータイ 対応
チケットもご購入いただけます。

カジモト・イープラス



- やむを得ぬ事情により内容に変更が生じる場合がございますが、出演者・曲目変更などのために払い戻しはいたしませんのであらかじめご了承願います。
- 未就学児のご入場はご遠慮いただいております。
- 団体料金のある公演もございます。詳しくはお問合せください。